

# 図書館だより

NO. 124 2008年 6月号  
(2008年6月1日発行)

はつかいち市民図書館  
電話(0829)20-0333  
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

## 6月のテーマ展示 太宰 治 おうとうき 桜桃忌

はつかいち市民図書館では、毎月さまざまなテーマで所蔵本の展示を行っています。

**新着本展示**・・・新しく所蔵した一般書・ヤングアダルト用の本・児童書をそれぞれのコーナーに分けて展示しています。

**テーマ展示**・・・6月19日は、太宰治の命日にあたり『桜桃忌』といます。毎年「桜桃忌」には東京三鷹の禅林寺に太宰治を偲んで多くの方が訪れています。

**中央展示**・・・みなさんの知りたいこと、興味のあることに焦点を絞ったテーマをもとに、パネルやチラシなどといっしょに本を展示しています。今月は、8月に開催される『北京オリンピック』に関する本と、6月の『環境月間』にちなんで、環境にやさしい生活を送るための本を展示しています。

**さくらびあ展示**・・・さくらびあで開催される事業に関連した本を展示しています。さくらびあ物語6月号表紙の、9月に開催される上方落語「三人会」にちなんで、『落語』に関する本を展示しています。

**書評展示**・・・新聞などの書評欄で取り上げられた『話題の本』を展示しています。

**児童展示**・・・親しみやすい絵や内容の絵本を選び、展示しています。今月は『雨 ぴっちゃん』がテーマです。雨が降って外で遊べない…。そんな憂うつな気分の時に、雨の音が楽しくなってくるような絵本を集めてみました。テーマのおすすめ10冊のリストを置いてありますので、参考にしてください。

「図書館員のすすめる本」を紹介します。みなさんからの「私のすすめる本」も引き続き募集しています。ご応募お待ちしております。

# 図書館員のすすめる本

## 一般書

『お金がなくても平気なフランス人  
お金があっても不安な日本人』  
吉村葉子/著 B590/ヨ 2007年 講談社

20年間パリで暮らした著者がフランスの素顔を描いたエッセイ。

パリといえば、ブランド品の宝庫、フランス料理といった華やかな一面がまず浮かぶ人も多いはず。しかし、パリに暮らす人びとは、本当に大切なものを見極め、自分の価値観で人生を楽しむ「強い意志」をもっている。日本人のようにブランド品をもっている人は少数で、普段は、黒っぽい服装で、バケットとチーズといった食生活で質素に生活している。読み終わったあとは、フランス人の友だちができたような気持ちになるかも？

## 一般書

『毎日が日曜日（改訂版）』  
城山三郎/著 BF/シ 1980年 新潮社

この小説の題名は、当時流行語にもなった。京都に赴任する商社マンの沖に、社内の毒舌家が言った言葉「京都へ赴任すれば、毎日が日曜日だな」。高度成長期、日本経済をけん引するシンボリックな存在であった商社に勤務する沖と笹上とその家族の生活を生々しく描いたこの作品には、経済戦争の加害者であり被害者である商社マンたちの内情が描かれている。彼らやその家族の生活の前途は暗く混沌して、驚くほど地味である。今の日本を20年以上も前に予言する「城山三郎」作品は、実に読み応えがあった。

## 今月の新着 大人の本

図書館には1カ月に約700冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

☆☆ 図書館のホームページで新着図書の一覧を見ることができます ☆☆

- 『論語を楽しんで生かす本』佐久協/著 主婦と生活社 123.8/コ
- 『いいんだよ』水谷修/著 日本評論社 159.7/ミ
- 『諸国一宮と謎の神々』別冊歴史読本 新人物往来社 175.9/シ
- 『連鎖する大暴落』副島隆彦/著 徳間書店 332.5/ソ
- 『上司のモヤモヤ』清水佑三/著 講談社 336.3/シ
- 『クレジット・サラ金列島で闘う人びと』横田一/著 岩波書店 338.7/ヨ
- 『60代からの住み替えを考える本』長岡美代/著 実務教育出版 365.3/ナ
- 『花の日本語』山下景子/著 幻冬舎 470.3/ヤ
- 『環境にやさしい仕事をする!?!』黒川智玄/著 秀和システム 519.1/ク
- 『暮らしを彩るモダン盆栽』山田香織/著 講談社 627.8/ヤ
- 『週末は若女将』山根多恵/著 メディアパル 689.8/ヤ
- 『続 仏像のひみつ』山本勉/著 川口澄子/イラスト 朝日出版社 718/ヤ
- 『三島由紀夫 追想のうた』村松英子/著 阪急コミュニケーションズ 772.1/ム
- 『人類最古の文明の詩』大岡信/著 朝日出版社 901.1/オ
- 『レモンとねずみ』石垣りん/著 童話屋 911.5/イ
- 『石油!』アプトン・シンクレア/著 高津正道、ポール・ケート/訳 平凡社 933/シ
- 『1冊でわかるカフカ』リッチー・ロバートソン/著 明星聖子/訳 岩波書店 940.2/カ
- 『ヘルマフロディテの体温』小島てるみ/著 ランダムハウス講談社 F/オ

新刊

# こどものほん

## 『いまなんじ?』

松成真理子 学習研究社 E/マ

おじいちゃんの銀色のうで時計を「さわらせて」と言ったら、ぼくが目覚まし時計ととりかえっこしてくれた。すごくかっこよくて、ぼくの腕が喜んでいいる。妹が「いまなんじ?」って聞いたけど「ええっと…」よくわからない。背伸びしたい幼い子の気持ちかが伝わってくるほほえましい絵本。

## 『伴走者たち-障害のあるランナーをささえる-』

星野恭子作 大日本図書 369/林

視覚障害のあるランナーが安全に走れるように「目」の代わりになって道案内をしながら走るのが伴走者です。著者は自分の伴走活動の経験から走ることがより楽しくなったと語り、取材を通して感じた思いを本にまとめました。

## 『ソフィーとガッシー』

マージョー・ワイマン・ジャーマット文 リアン・ホーバソ絵 三原泉訳 BL出版 933/ツ

ソフィーとガッシーは、むかしからの友だち。ソフィーをおとまりに誘い、ガッシーは、張り切ってごちそうをいろいろ作り始めました。ところが、ソフィーが「じぶんのうちでのんびりしたい」と言い出し…。森のりすのお話が他に3編入っています。

## 『まんげつダンス!』

パット・ハッチンスさく・え なかがわちひろやく 福音館書店 E/ハ

こんやはまんげつ。こんな夜は一晩中踊っていたい、飛んだりはねたり足踏みしたり。ふたとひつじと馬は、こどもたちがスヤスヤねているそばで、踊りだします。鮮やかな色使いの絵とリズムカルな文がピッタリあった絵本で楽しくなります。

## 『クマのすむ山』

宮崎学 偕成社 481/ミ

著者は中央アルプスで50年以上も野生動物を観察してきたカメラマンです。著者は、クマが人里におりてくるのは、えさが不足したからという一般的な見方ではなく、違った視点でとらえました。中央アルプスのふもとに定点観察カメラをおいて、姿をとらえ、ツキノワグマの行動を追いました。

## 『ホーミニ・リッジ学校の奇跡!』

リチャード・ペック作 斎藤倫子訳 東京創元社 933/ハ (ヤッダルト)

15歳のラッセルは、父と姉弟と農場で暮らしていた。新学期前の夏休み、担任の女教師が突然亡くなった。学校嫌いの彼は学校の閉鎖を望んでいたが、代理の教師としてきたのは、なんと姉のタンジーだった。アメリカの辺りな農村地帯を舞台にした愉快で心がじーんとあたたまる物語。

## ミニブックトーク

### 自然の中で生きる暮らし

青葉の美しい季節になり、田植えの終わった田んぼでは稲がすくすく育ちはじめました。棚田を知っていますか?棚田とは、山の斜面や谷間に階段状に作られた田んぼのことです。『棚田を歩けば』は、著者が日本全国の棚田をめぐる撮った写真が画面いっぱいになり、一年間の米作りの様子や棚田の美しい風景を見ることが出来ます。日本ばかりでなく、アジアやアフリカの棚田も紹介されていて、地球の環境問題を考えるきっかけにもなります。次は『おじいちゃんの水のおいしがした』。琵琶湖で60年以上も漁をしてきた田中三三郎さんの一年間は、人と自然が紡ぐ物語のようです。ベトナムには、調教されて山から木を切り出したり、田畑を開いたり、重い荷物を運んだりして村人と生きている象がいます。豊かな自然の中で、自然の恵みに感謝して生きる村人と象の暮らしを知ることができる『象と生きる』は、人間の生命を守ることとはどういうことなのかを考えさせてくれる本です。

『棚田を歩けば』文・写真 青柳健二 福音館書店 616/フ

『おじいちゃんの水のおいしがした』今森光彦 偕成社 664/イ

『象と生きる』新村洋子 写真・文 ポプラ社 645/ニ

# 図書館の本の背表紙に貼ってあるラベルについて

図書館の資料の背表紙には、1冊ずつに本の所在を表す『ラベル』が貼ってあります。

はつかいち市民図書館で所蔵している一般書の背表紙に貼ってあるラベルには、上の段には4桁の数字が、下の段にはカナ文字が一文字、印刷されています。その数字は、「日本十進分類法」というルールに基づいて、本の種類を分けています。同じ種類の本を集めて、書棚の決まった位置に本を並べることで、読みたい本をすぐに見つけられます。

～はつかいち市民図書館では～

約20万冊の所蔵本の1冊1冊にラベルが貼ってあり、本の居場所は、いつも同じところにあります。利用者みなさんの手に1冊の本が届くまでには、ブックカバーをかけたり、本の配置を決めるラベルを貼ったり、さまざまな工程を経ています。

## <日本十進分類法（NDC）>

- 0 総記（図書館、図書、百科事典、一般論文集、逐次刊行物、団体、ジャーナリズム、叢書）
- 1 哲学（哲学、心理学、倫理学、宗教）
- 2 歴史（歴史、伝記、地理）
- 3 社会科学（政治、法律、経済、統計、社会、教育、風俗習慣、国防）
- 4 自然科学（数学、理学、医学）
- 5 技術（工学、工業、家政学）
- 6 産業（農林業、商業、運輸、通信）
- 7 芸術（美術、音楽、演劇、スポーツ、諸芸、娯楽）
- 8 言語
- 9 文学

## 6月の図書館カレンダー

### ◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 11時～

2回目 11時30分～

※整理券を相談窓口で配布します

### ☆おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

場所はいずれも図書館会議室です

日	月	火	水	木	金	土
1	2 休館	3 休館	4	5	6 ◎	7
8	9 休館	10	11	12	13	14 ☆
15	16 休館	17	18	19	20 ◎	21
22	23 休館	24	25	26	27	28 ☆
29	30 休館					

雨が降る日の来館の際は袋を持参し、本が濡れないように持ち運ぶなどの工夫をお願いします。一度本が濡れてしまうと、乾かしても本が波打ってしまい、次回から貸し出すことができなくなる場合があります。